

時事新報定價  
時事新報は毎號八面乃至十二面にして詳細の商況物  
價報告あり其代價運送料廣告料は左の如し  
一枚二錢〇一箇月前金五十錢〇三箇月前金三十  
圓〇一箇月前金六十圓〇月曜休刊  
○時事新報社より直通ニ郵送スルモノハ右定期ノ外ニ一箇月十三錢  
定期料ヲ申受ク  
時事新報廣吉井(前室)  
一行五號活字廿四字居 一日限一日以上七日以上  
一 行 二 付 十三錢十一錢十錢五厘

## 本社へ寄稿にて付

東京府下を始め各府縣に通信社なるものありて是より各新聞社に報道を發送し各新聞社は之を受けて紙面を填寫するより各社同一の記事を掲ぐるふと専からず獨り時事新報社は社員並に通信員の多さを以て斯類の社に通信を依頼せすと雖も世間往々此事を知らずして通信社にさへ報道すれば本社にも其報道は達する事と信ずる方多きが如し爲めに行違ひを生じたる場合は直接に本社に向け發送あらんみどを請ふ

## 時事新報

### 領事の人物

我政府にて外交官たる公使を撰任する趣を見るに必ずしも其技術経験を以てするに非ず情實の爲めに人地位を與ふるの必要を専らとして人物の適否の如き敢て問はざるは從來の慣行のみならず今日と雖も亦然るが如し外交上に公使の任は重くして其人物の大切な退守を旨として條約改正の如き當分は先づ以て着手の様子も見えず外交上都て平穏なるが如くなれば特に抜群の人物を外に駐在せしむるの要もなかる可し左れば其撰任の方法の如き別に論するに足らざれど只爰に論ぜざるを得ざるものは在外領事の任用法なり抑も領事は外交官に非ず其職務は駐在する國々の商賣實業の景況を仔細に視察し之を本國に報告して一般の参考注易は最も大切にして次第に國人の注意を起し次第に陸上に貿易の爲めにその人物を撰むには或は意に資し又本國商人の爲めに其方向を指示して以て實業上の利益を謀るに外ならず目下我國に於て海外の貿易は最も大切にして次第に國人の注意を起し次第に陸上に貿易の爲めにその人物を撰むには或は如何なる人物にても又如何なる技術熟練ありと雖も道徳的なきに苦しむものなり既に其目的の誤りたるを知る上は一も二もなく速に改む可きは無論或は情實の人物の選任の入選に至りては特別の事として注意するふと肝要なる可し然ならば其人選法を如何可きやと云ふに前記したる如く領事の職務は専ら商賣貿易の視察報告に在りとしていよ／＼其目的を以て人撰とあれば學者

支あるが爲めなれども今日は事急にして多を留むの速

に易くして事の實際に便利なる可きは我輩の敢て保證する所なり但し其任用にして速に效を收めんふ

をして我輩が常に其不都合を云々するは即ち是等の差支あるが爲めなれども今日は事急にして多を留むの速

に易くして事の實際に便利なる可きは我輩の敢て保證する所なり但し其任用にして速に效を收めんふ

をして我輩が常に其不都合を云々するは即ち是等の差

を希望するのみ聞く所に據れば近來米國にては公使

を勤めて國の體面を張り或は列國間に交渉して勢力を

全廢の説を唱ふるものありて頗る有力なりと云ふ其趣

意を聞くに元來公使を外國に駐在せしむるは外交政策

は外國との關係なく非されども其關係は只管商賣貿

易を盛にして國の繁昌を謀るが爲めに外ならず其目的

の爲めには領事のみにて充分なれば公使を駐在せしむ

るの必要なじと云ふに在りて贊成者も少なからざる由

なれば或は他年一日その説を實にするやも知る可らず

我輩は敢て其輩に徴はんとするものに非されども商賣

貿易は國の盛衰に關する大切な事業にして其大切な

商賣貿易の用を爲す可き領事其人の人撰は決して今

公使と同一視して情實其他の爲めに等閑に付す可さも

のに非す故に我輩は當局者が其撰任を改めて我商賣貿

易の爲めに適當の人物を得るの決斷あらんみどを敢て

勧告する者なり

士流を以て充満する今のが官吏社會を見ずして更に方角を改め商業家もしくは工業家の如き其道の經驗に富める人々の中に求めたらんには適當の人物を得る

に

に易くして事の實際に便利なる可きは我輩の敢て保證する所なり但し其任用にして速に效を收めんふ

をして我輩が常に其不都合を云々するは即ち是等の差

を希望するのみ聞く所に據れば近來米國にては公使

を勤めて國の體面を張り或は列國間に交渉して勢力を

全廢の説を唱ふるものありて頗る有力なりと云ふ其趣

意を聞くに元來公使を外國に駐在せしむるは外交政策

は外國との關係なく非されども其關係は只管商賣貿

易を盛にして國の繁昌を謀るが爲めに外ならず其目的

の爲めには領事のみにて充分なれば公使を駐在せしむ

るの必要なじと云ふに在りて贊成者も少なからざる由

なれば或は他年一日その説を實にするやも知る可らず

我輩は敢て其輩に徴はんとするものに非されども商賣

貿易は國の盛衰に關する大切な事業にして其大切な

商賣貿易の用を爲す可き領事其人の人撰は決して今

公使と同一視して情實其他の爲めに等閑に付す可さも

のに非す故に我輩は當局者が其撰任を改めて我商賣貿

易の爲めに適當の人物を得るの決斷あらんみどを敢て

勧告する者なり

士流を以て充満する今のが官吏社會を見ずして更に方角を改め商業家もしくは工業家の如き其道の經驗に富める人々の中に求めたらんには適當の人物を得る

に

に易くして事の實際に便利なる可きは我輩の敢て保證する所なり但し其任用にして速に效を收めんふ

をして我輩が常に其不都合を云々するは即ち是等の差

を希望するのみ聞く所に據れば近來米國にては公使

を勤めて國の體面を張り或は列國間に交渉して勢力を

全廢の説を唱ふるものありて頗る有力なりと云ふ其趣

意を聞くに元來公使を外國に駐在せしむるは外交政策

は外國との關係なく非されども其關係は只管商賣貿

易を盛にして國の繁昌を謀るが爲めに外ならず其目的

の爲めには領事のみにて充分なれば公使を駐在せしむ

るの必要なじと云ふに在りて贊成者も少なからざる由

なれば或は他年一日その説を實にするやも知る可らず

我輩は敢て其輩に徴はんとするものに非されども商賣

貿易は國の盛衰に關する大切な事業にして其大切な

商賣貿易の用を爲す可き領事其人の人撰は決して今

公使と同一視して情實其他の爲めに等閑に付す可さも

のに非す故に我輩は當局者が其撰任を改めて我商賣貿

易の爲めに適當の人物を得るの決斷あらんみどを敢て

勧告する者なり

士流を以て充満する今のが官吏社會を見ずして更に方角を改め商業家もしくは工業家の如き其道の經驗に富める人々の中に求めたらんには適當の人物を得る

に

に易くして事の實際に便利なる可きは我輩の敢て保證する所なり但し其任用にして速に效を收めんふ

をして我輩が常に其不都合を云々するは即ち是等の差

を希望するのみ聞く所に據れば近來米國にては公使

を勤めて國の體面を張り或は列國間に交渉して勢力を

全廢の説を唱ふるものありて頗る有力なりと云ふ其趣

意を聞くに元來公使を外國に駐在せしむるは外交政策

は外國との關係なく非されども其關係は只管商賣貿

易を盛にして國の繁昌を謀るが爲めに外ならず其目的

の爲めには領事のみにて充分なれば公使を駐在せしむ

るの必要なじと云ふに在りて贊成者も少なからざる由

なれば或は他年一日その説を實にするやも知る可らず

我輩は敢て其輩に徴はんとするものに非されども商賣

貿易は國の盛衰に關する大切な事業にして其大切な

商賣貿易の用を爲す可き領事其人の人撰は決して今

公使と同一視して情實其他の爲めに等閑に付す可さも

のに非す故に我輩は當局者が其撰任を改めて我商賣貿

易の爲めに適當の人物を得るの決斷あらんみどを敢て

勧告する者なり

士流を以て充満する今のが官吏社會を見ずして更に方角を改め商業家もしくは工業家の如き其道の經驗に富める人々の中に求めたらんには適當の人物を得る

に

に易くして事の實際に便利なる可きは我輩の敢て保證する所なり但し其任用にして速に效を收めんふ

をして我輩が常に其不都合を云々するは即ち是等の差

を希望するのみ聞く所に據れば近來米國にては公使

を勤めて國の體面を張り或は列國間に交渉して勢力を

全廢の説を唱ふるものありて頗る有力なりと云ふ其趣

意を聞くに元來公使を外國に駐在せしむるは外交政策

は外國との關係なく非されども其關係は只管商賣貿

易を盛にして國の繁昌を謀るが爲めに外ならず其目的

の爲めには領事のみにて充分なれば公使を駐在せしむ

るの必要なじと云ふに在りて贊成者も少なからざる由

なれば或は他年一日その説を實にするやも知る可らず

我輩は敢て其輩に徴はんとするものに非されども商賣

貿易は國の盛衰に關する大切な事業にして其大切な

商賣貿易の用を爲す可き領事其人の人撰は決して今

公使と同一視して情實其他の爲めに等閑に付す可さも

のに非す故に我輩は當局者が其撰任を改めて我商賣貿

易の爲めに適當の人物を得るの決斷あらんみどを敢て

勧告する者なり

士流を以て充満する今のが官吏社會を見ずして更に方角を改め商業家もしくは工業家の如き其道の經驗に富める人々の中に求めたらんには適當の人物を得る

に

に易くして事の實際に便利なる可きは我輩の敢て保證する所なり但し其任用にして速に效を收めんふ

をして我輩が常に其不都合を云々するは即ち是等の差

を希望するのみ聞く所に據れば近來米國にては公使

を勤めて國の體面を張り或は列國間に交渉して勢力を

全廢の説を唱ふるものありて頗る有力なりと云ふ其趣

意を聞くに元來公使を外國に駐在せしむるは外交政策

は外國との關係なく非されども其關係は只管商賣貿

易を盛にして國の繁昌を謀るが爲めに外ならず其目的

の爲めには領事のみにて充分なれば公使を駐在せしむ

るの必要なじと云ふに在りて贊成者も少なからざる由

なれば或は他年一日その説を實にするやも知る可らず

我輩は敢て其輩に徴はんとするものに非されども商賣

貿易は國の盛衰に關する大切な事業にして其大切な

商賣貿易の用を爲す可き領事其人の人撰